

担当課 (担当)	企画推進部政策企画課 高橋・筒井
電 話	20-3153 (内線 2312)

市政課題解決に向けた 「SQプロジェクトチーム」を始動

深澤市長2期目の政策公約や平成29年度職員提案事業の実施に向け、調査研究等を行う「SQプロジェクトチーム」を4月から始動します。このプロジェクトチームは、部局横断で政策課題に対応することを目的とするだけでなく、職員の政策形成能力の向上といった人材育成を促すことも目指しています。

記

1 SQプロジェクトチームの編成及び取組内容

市政の課題解決に向け、Service Quality、Safety Quality、Sightseeing Qualityの観点から、以下の5つのチームを編成します。

○情報発信力向上チーム

構成メンバー：広報室、財産経営課、情報政策課、危機管理課、地域振興課、観光戦略課など

取組内容：市内外の人々に質の高い情報提供を図る。

- ・公式ウェブサイトなどの既存ツールの運用方法の見直し（職員提案）
- ・市民サービスの向上にも繋がる鳥取市独自のスマホアプリの開発（職員提案） など

○防災力向上チーム

構成メンバー：危機管理課、財産経営課、情報政策課、協働推進課、教育総務課など

取組内容：中核市移行や新本庁舎への移転を見据えた防災力の向上を図る。

- ・迅速的確な災害応急対応を可能とする新たなシステム構築（職員提案）
- ・(仮称)市民防災センターの設置（政策公約）
- ・コミュニティFMやCATVの活用（政策公約） など

○観光資源魅力向上チーム

構成メンバー：観光戦略課、政策企画課、広報室、文化交流課、地域振興課、協働推進課、経済・雇用戦略課、鳥取砂丘・ジオパーク推進課、農業振興課、交通政策課、中心市街地整備課、都市環境課、文化財課など

取組内容：既存魅力資源や地域の特色等を活かし、本市の魅力向上を図る。

- ・観光商品の掘り起し（職員提案）

- ・地域の特性を活かしたインバウンド戦略と入り込み客数320万人の実現（職員提案・政策公約）
- ・山の手通りの魅力アップ（職員提案）
- ・観光客増と東京便6便化（政策公約） など

○地域共生社会実現チーム

構成メンバー：地域福祉課、長寿社会課、こども家庭課、こども発達・家庭支援センター、中央保健センター、教育総務課、地域包括ケア推進課、人権推進課、協働推進課など

取組内容：誰もが安心して暮らせる生活環境をつくるため、本市ならではのワンランク上の福祉サービスの充実、子育て支援、優れた教育環境の整備などに取り組む。

- ・地域共生社会の実現を目指す（政策公約）
- ・地域包括ケアシステムの充実 など

○鳥取駅周辺再整備チーム

構成メンバー：中心市街地整備課、都市企画課、交通政策課、経済・雇用戦略課、観光戦略課など

取組目標：中心市街地の活性化を図るため、駅前周辺の再整備（政策公約）などに取り組む。

2 今後のスケジュール

○OSQプロジェクトチーム・キックオフ会議を開催します。

開催日時：平成30年4月10日（火）午前9時

会場：鳥取市役所本庁舎6階第1会議室

(参考)

□ 職員提案事業一覧表 (平成 29 年 10 月職員提案)

	提案事業	担当チーム
1	公式ウェブサイトにもっと「場所」の概念を取り入れよう	情報発信力 向上チーム
2	AR/VR を駆使したスマホ用アプリやコンテンツ等の提供及び活用	
3	スマホを利用した市の公式アプリ「とっとり住まほ」	
4	市庁舎等公共施設壁面や空きスペースをデジタルサイネージスペース（書き換え可能な看板）として活用	
5	市民避難誘導アプリの開発	防災力向上 チーム
6	災害時こそ「場所」の情報集約を図ろう	
7	災害時対応訓練および職員避難訓練の充実	
8	避難所開設・運営訓練の実施	
9	和菓子マップ作成	観光資源魅力 向上チーム
10	外国から鳥取への観光ルートについて	
11	コンテンツマーケティングによるインバウンド強化	
12	地域の特性を活かしたインバウンド（訪日観光）戦略について	
13	山陰海岸ジオパーク振興	
14	Inbound OMIYAGE Shan Shan Umbrella	
15	10 年先を見据えて取り組む「山の手通り」の魅力アップ～鳥取の風情にあふれた「街づくり」とインバウンド～	
16	【インバウンド対策】通訳ボランティア登録制度の創設	